

個性を分かり合える世界へ

私は世界をもっとよくするために、周りの人々の個性を分かり合っていくのが大事だと考えた。世の中には、たくさんの障がいをもってる人がいる。みんなは障がいをもってる人について深く考えたことはありますか。

障がいとは、いくつかの種類に分かれている。身体障害、知的障害、精神障害といった症状がちがう障がいだ。日本では障がいの人々々ほどのくらいいるのか、調べてみた。なんと、日本では年々増加しているのが分かった。日本人の全人口から比較してみると、国民の約八パーセントが障がいを抱えているということが言えるそうだ。

みんなは実際、障がいをもっている人とのコミュニケーションをとったことはあるでしょうか。私は話したりするのは、あまりないですが、お出かけする時とかは見かけたりします。私は見かけた時に思うことがある。障がいの方は、今住みやすいのかなと思う。

なぜ、そう思うかという家とかだと、家族が支えてくれるけど、外出だとこまるのがたくさんあると思ったから、日本は障がい者の人たちからすると住みやすいのかと思った。調べてみると、日本にはたくさんのバリアフリーがあり、人々が助け合ってるそうだ。

私が一番大事にしてほしいことは、題名にもあるとおり「個性」というのを見つけて、わかりあっていける人間関係をつくってほしい。「障がい者だから」とか言う人が少しでも減って、全員が尊敬しあっていじめとかもなくなってほしいと思う。

この作文を元にして、これからは私もたくさんの人とのコミュニケーションをとりたいと思った。だからみんなにも障がいの人だからとかじゃなく、「差別」もやめ、平和に安心して暮らしていけるような町をつくりあげていきたいと思った。つくりあげていくために、個性を見つけ合ったり、良い所を見つけたりして、障がい者の人が暮らしやすくなるための工夫を見つけたりして、みんなで協力していきたい。